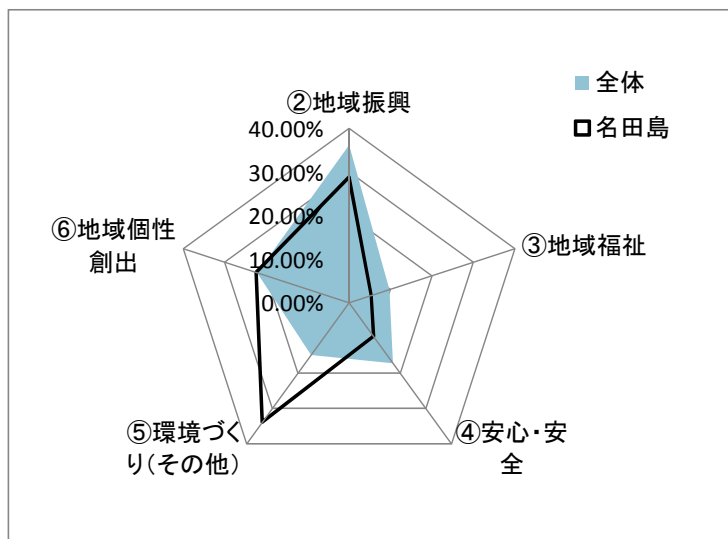


名田島地域 地域づくり協議会運営状況概要(平成25年度決算)



交付金配分枠	7,756,000 円
交付金決算額	7,756,000 円
その他収入	111,217 円
決算/配分	100.0%

各項目の決算

①協議会運営	3,520,784 円
②地域振興	866,031 円
③地域福祉	160,400 円
④安心・安全	286,109 円
⑤環境づくり(土木工事)	1,344,000 円
⑤環境づくり(その他)	1,016,305 円
⑥地域個性創出	673,588 円

決算総額 7,867,217 円

地域づくりの活動方針 (テーマ)

地域住民及び各種団体が連携・協力して、地域課題を解決し、協働・福祉のまちづくりを進める。

総括

「第2次名田島地区協働・福祉のまちづくり計画」を平成25年4月に策定し、「第2次計画推進チーム」を立ち上げ、実践、推進していくための体制を整え、各種事業を展開しました。

平成25年は、旧名田島村が陶村から分離独立して、ちょうど300年にあたることから、記念講演会、風景100選の募集及び絵葉書セットの配布、名田島こどもふるさとカルタ復刻版の作成、配布を行いました。

また「健康づくりチャレンジモデル事業」の指定を受け、健康づくりに関する各種事業の実施や、安心安全につながる地域全体での継続した防災訓練の実施、道路整備など実施することができ、2次計画の良いスタートが切れたのではないかと思います。

今後、地域課題解決に向け、新たな企画や継続した取り組みに努めてまいります。

概要

①協議会運営	地区内の情報収集、集落からの改善要望のとりまとめ、関係団体との調整
②地域振興	広報活動、イベント補助
③地域福祉	世代間交流事業(活動補助)、健康増進活動補助
④安心・安全	防災訓練、交通安全施設整備補助、防犯灯設置補助
⑤環境づくり	地域環境美化、土木工事、地域環境づくり
⑥地域個性創出	ふるさと探訪、こどもカルタの復刻、潟上中コミュニティ・スクール活動助成

今年度、重点的に取り組んだ事業

①	視点	地域づくり活動「第2次協働・福祉のまちづくり計画」の推進		
	事業名	広報活動	決算額	316,014円
	事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>「第2次計画推進チーム会議」を立ち上げ、6回の会議を開き、重点事業の決定、計画事業の見直しを行いました。広報紙「田園」を年3回発行、「自治会連合会だより」を毎月発行、HPの更新を行い、住民への周知に努めました。</p> <p>(実施時期) 報告書毎月1回・広報紙年3回(6・11・3月)</p> <p>(参加人数)</p> <p>(成果・評価) 全戸(約500戸)に配布することにより、活動状況を広く知ってもらうことができました。</p> <p>(今後に向けて) 広報紙の充実、HPを拡充し、より多くの人へ情報発信できるよう努めていきます。</p>		
②	視点	当地域は海拔ゼロメートル地帯のため突発的な災害に備える訓練		
	事業名	防災訓練	決算額	195,109円
	事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>地域全体での情報伝達訓練、昭和地区住民を対象とした避難訓練、炊き出し訓練、防災講演会を実施しました。</p> <p>(実施時期) 8月25日</p> <p>(参加人数) 500人</p> <p>(成果) 地域全体での防災訓練を毎年継続できています。</p> <p>(評価) 災害時等支えあいマップ作成後、初めての防災訓練が実施でき、良い訓練になりました。</p> <p>(今後に向けて) これからも毎年継続実施していきます。</p>		
③	視点	ふるさとの魅力の再発見		
	事業名	ふるさと探訪	決算額	288,588円
	事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>①「子や孫に残したい名田島風景100選」の募集、選定、絵葉書セットの作成、配布</p> <p>②「ふるさとめぐりマップ」の案内看板の設置</p> <p>(実施時期) 5～11月</p> <p>(成果・評価) 地域資源である風景、名所・旧跡を訪ねることで、ふるさとの魅力を再発見することができ、今後後世に引き継いでいくことができるようになりました。</p> <p>(今後に向けて) 風景100選の冊子作成、案内看板の設置など、今後も継続・充実していきます。</p>		